

個人情報保護に関する基本方針（プライバシーポリシー）

1. 目的

この方針は、環境をサポートする株式会社きらめき（以下「当社」という）が、個人情報の保護に関する法律に基づき、管理に関する業務を行うに当たって保有する個人情報の適正な取扱いの確保に関し必要な事項を定めることにより、個人の権利利益を保護することを目的といたします。

2. 個人情報の定義

この方針において「個人情報」とは、生存する個人に関する情報であって、当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述などにより特定の個人を識別することができるもの（他の情報と照合することにより、特定の個人を識別することができることとなるものを含む）をいいます。

3. 利用目的の明確化

当社は個人情報の収集に当たっては、あらかじめ個人情報を利用する目的（以下「利用目的」という。）を明確にして参ります。個人情報の収集、利用、提供その他の個人情報の取扱いに当たっては、利用目的の達成に必要な範囲で行って参ります。

4. 利用目的の通知

当社は、個人情報を収集したとき、あらかじめ利用目的を公表している場合を除き、速やかにその利用目的を本人に通知、また公表いたします。利用目的が変更となった場合も同様です。

5. 利用及び提供の制限

当社は、法令の規定に基づき、当社内部において利用し、又は当社以外のものに提供しなければならないときを除き、利用目的以外の目的のための個人情報の利用及び提供は行いません。ただし下記の場合を除きます。

① 本人の同意があるとき、又は本人に提供するとき。

② 人の生命、身体又は財産を保護するため、緊急やむを得ないと認められるとき。

③ 専ら学術研究又は統計の作成のため利用し、又は提供するとき。

④ 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。

⑤ 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。

6. 職員の監督、義務

当社は役職員に個人情報を取り扱わせるに当たっては、個人情報の安全管理が図られるよう、役職員に対する必要かつ適切な監督を行います。また当社の役職員は、職務上知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に利用いたしません。当該の職を退いた後も同様といたします。

7. 個人情報の開示、訂正

当社は個人情報についての開示申し出があった場合、所定の場合を除き開示申出者に対し、当該個人情報を開示いたします。また訂正申し出があった場合、当該訂正申出に理由があると認めるとき、当該訂正申出に関する個人情報の利用目的の達成に必要な範囲内で、当該個人情報の訂正を行います。